平成30年度小城市補正予算（９月定例会）資料

・ 小城市一般会計・特別会計・企業会計補正予算総括表　1

・ 小城市一般会計補正予算（第2号）　2

・ 小城市簡易水道特別会計補正予算（第1号）　3

・ 小城市下水道特別会計補正予算（第1号）　4

・ 小城市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）　5

・ 小城市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）　6

・ 小城市水道事業会計補正予算（第1号）　7

・ 小城市病院事業会計補正予算（第1号）　8

・ 主な事業　9

平成30年度　小城市一般会計・特別会計・企業会計補正予算総括表

◎　一般会計・特別会計

（単位：千円）

会　計　区　分	補正前の額	補正額	合　計	備　考
1 一般会計	21,626,611	40,592	21,667,203	
2 特別会計	7,907,482	△ 12,509	7,894,973	
① 簡易水道特別会計	30,245	0	30,245	
② 下水道特別会計	2,498,011	△ 40,671	2,457,340	
③ 国民健康保険特別会計	4,836,787	20,367	4,857,154	
④ 後期高齢者医療特別会計	542,439	7,795	550,234	

◎　企業会計

（単位：千円）

会　計　区　分	補正前の額	補正額	合　計	備　考
1 水道事業会計	380,320	3,289	383,609	
2 病院事業会計	1,374,393	8,220	1,382,613	

議案第51号　小城市一般会計補正予算（第2号）

平成30年度　第2号補正後予算総額　21,667,203千円

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4,059万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ216億6,720万3千円とするものです。

歳入の主なものは、各種事業に伴う分担金及び負担金、国・県支出金を増額、臨時財政対策債の確定により市債を減額するほか、過年度事業の精算や返還による諸収入、額の確定等による地方交付税、繰越金を計上し、財源調整のための財政調整繰入金を計上するものです。

歳出の主なものは、「農業排水施設維持管理事業」のほか、「まちなか市民交流プラザ整備事業」「県営街路整備推進事業」、農地等の災害復旧費用などを計上するものです。

なお、人事異動等に伴う職員の人件費の補正についても計上しています。

（単位：千円、%）

歳入					歳出				
款別	補正前	補正額	合計	構成比	款別	補正前	補正額	合計	構成比
市税	4,158,244		4,158,244	19.2	議会費	212,334	△ 235	212,099	1.0
地方譲与税	145,291		145,291	0.7	総務費	2,853,601	△ 4,348	2,849,253	13.2
利子割交付金	9,679		9,679	0.0	民生費	6,448,746	10,770	6,459,516	29.8
配当割交付金	17,105		17,105	0.1	衛生費	3,062,103	△ 21,435	3,040,668	14.0
株式等譲渡所得割交付金	15,704		15,704	0.1	労働費	10,182		10,182	0.1
地方消費税交付金	750,858		750,858	3.5	農林水産業費	1,279,421	△ 8,049	1,271,372	5.9
自動車取得税交付金	32,266		32,266	0.1	商工費	234,406	3,097	237,503	1.1
地方特例交付金	23,940		23,940	0.1	土木費	1,930,984	30,080	1,961,064	9.1
地方交付税	6,474,791	125,956	6,600,747	30.5	消防費	787,792		787,792	3.6
交通安全対策特別交付金	10,000		10,000	0.0	教育費	2,164,475	11,289	2,175,764	10.0
分担金及び負担金	257,757	1,160	258,917	1.2	災害復旧費	120,507	13,583	134,090	0.6
使用料及び手数料	179,146		179,146	0.8	公債費	2,492,059	5,840	2,497,899	11.5
国庫支出金	2,563,344	3,794	2,567,138	11.9	諸支出金	1		1	0.0
県支出金	1,687,984	8,491	1,696,475	7.8	予備費	30,000		30,000	0.1
財産収入	38,021		38,021	0.2					
寄附金	2,018,219		2,018,219	9.3					
繰入金	1,264,018	△ 128,719	1,135,299	5.2					
繰越金	100,000	25,686	125,686	0.6					
諸収入	321,844	9,924	331,768	1.5					
市債	1,558,400	△ 5,700	1,552,700	7.2					
合計	21,626,611	40,592	21,667,203	100.0	合計	21,626,611	40,592	21,667,203	100.0

※　構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

議案第52号　小城市簡易水道特別会計補正予算（第1号）

平成30年度　第1号補正後予算総額　30,245千円

既定の歳入歳出予算の総額3,024万5千円に変更はなく、前年度決算に伴う繰越額が確定したことによる、一般会計繰入金と繰越金の組替えを行うものです。

（単位：千円、％）

歳入					歳出				
款別	補正前	補正額	合計	構成比	款別	補正前	補正額	合計	構成比
分担金及び負担金	472		472	1.6	衛生費	27,449		27,449	90.8
使用料及び手数料	4,341		4,341	14.4	公債費	2,496		2,496	8.3
繰入金	5,530	△ 1,475	4,055	13.4	予備費	300		300	1.0
繰越金	300	1,475	1,775	5.9					
諸収入	202		202	0.7					
市債	19,400		19,400	64.1					
合計	30,245	0	30,245	100.0	合計	30,245	0	30,245	100.0

※　構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

議案第53号　小城市下水道特別会計補正予算（第1号）

平成30年度　第1号補正後予算総額　2,457,340千円

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ4,067万1千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ24億5,734万円とするものです。

歳入の主な内容は、前年度決算に伴う繰越額が確定したことによる一般会計繰入金及び公共施設整備基金繰入金と繰越金の組替えを行うもののほか国庫支出金及び市債を減額するものです。

歳出の主な内容は、人事異動等に伴う職員の人件費、農業集落排水事業費、公共下水道事業費、東新町浄化施設管理費のほか国庫支出金の減額に伴う事業費の減額をするものです。

（単位：千円、％）

歳入					歳出				
款別	補正前	補正額	合計	構成比	款別	補正前	補正額	合計	構成比
分担金及び負担金	183,374		183,374	7.5	下水道費	1,617,158	△ 40,671	1,576,487	64.2
使用料及び手数料	216,630		216,630	8.8	集団整備事業費	98,139		98,139	4.0
国庫支出金	516,799	△ 20,000	496,799	20.2	公債費	772,714		772,714	31.4
県支出金	11,400		11,400	0.5	予備費	10,000		10,000	0.4
財産収入	29		29	0.0					
繰入金	960,776	△ 54,085	906,691	36.9					
繰越金	17,000	52,314	69,314	2.8					
諸収入	1,603	△ 1,000	603	0.0					
市債	590,400	△ 17,900	572,500	23.3					
合計	2,498,011	△ 40,671	2,457,340	100.0	合計	2,498,011	△ 40,671	2,457,340	100.0

※　構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

議案第54号　小城市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

平成30年度　第2号補正後予算総額　4,857,154千円

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2,036万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ48億5,715万4千円とするものです。

歳入の主な内容は、前年度繰越金の確定により繰越金を計上するものです。

歳出の主な内容は、前年度繰越金を基金積立金として計上するものです。

（単位：千円、％）

歳入					歳出				
款別	補正前	補正額	合計	構成比	款別	補正前	補正額	合計	構成比
国民健康保険税	941,302		941,302	19.4	総務費	22,426	△ 2,359	20,067	0.4
使用料及び手数料	800		800	0.0	保険給付費	3,516,685	3,208	3,519,893	72.5
国庫支出金	1		1	0.0	国民健康保険事業費納付金	1,243,311		1,243,311	25.6
県支出金	3,616,071	819	3,616,890	74.5	保健事業費	40,399	648	41,047	0.8
財産収入	1		1	0.0	公債費	103		103	0.0
繰入金	272,502	680	273,182	5.6	諸支出金	8,863		8,863	0.2
繰越金	1	18,868	18,869	0.4	予備費	5,000		5,000	0.1
諸収入	6,109		6,109	0.1	基金積立金	0	18,870	18,870	0.4
合計	4,836,787	20,367	4,857,154	100.0	合計	4,836,787	20,367	4,857,154	100.0

※　構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

議案第55号　小城市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

平成30年度　第1号補正後予算総額　550,234千円

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ779万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ5億5,023万4千円とするものです。

歳入の主な内容は、前年度繰越金の確定により繰越金を計上するものです。

歳出の主な内容は、佐賀県後期高齢者医療保険料広域連合納付金を増額するものです。

（単位：千円、％）

歳入					歳出				
款別	補正前	補正額	合計	構成比	款別	補正前	補正額	合計	構成比
後期高齢者医療保険料	368,668		368,668	67.0	総務費	2,039		2,039	0.4
使用料及び手数料	100		100	0.0	後期高齢者医療広域連合納付金	539,150	7,795	546,945	99.4
繰入金	172,567	△ 476	172,091	31.3	諸支出金	1,050		1,050	0.2
繰越金	1	8,271	8,272	1.5	予備費	200		200	0.0
諸収入	1,103		1,103	0.2					
合計	542,439	7,795	550,234	100.0	合計	542,439	7,795	550,234	100.0

※　構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

議案第56号　小城市水道事業会計補正予算（第1号）

平成30年度　第1号補正後予算規模　383,609千円

収益的収支について、総額にそれぞれ328万9千円を追加し、総額を2億9,354万1千円とするものです。

収益的収支の補正の主な内容は、収入では、新規加入金、給水工事手数料等の増、支出では人事異動に伴う人件費の減、予備費の増は収支の調整を行うものです。

（単位：千円、％）

収益的収支					資本的収支				
事　項	補正前	補正額	合　計	構成比	事　項	補正前	補正額	合　計	構成比
◇水道事業収益	290,252	3,289	293,541	100.0	◇資本的収入	1,000	0	1,000	100.0
営業収益	282,982	537	283,519	96.6	負担金	1,000		1,000	100.0
営業外収益	7,270	2,752	10,022	3.4					
◇水道事業費用	290,252	3,289	293,541	100.0	◇資本的支出	90,068	0	90,068	100.0
営業費用	254,205	△ 583	253,622	86.4	建設改良費	41,321		41,321	45.9
営業外費用	20,011		20,011	6.8	企業債償還金	48,747		48,747	54.1
予備費	16,036	3,872	19,908	6.8					
差　引	0	0	0		差　引	△ 89,068	0	△ 89,068	

※　構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

議案第57号　小城市病院事業会計補正予算（第1号）

平成30年度　第1号補正後予算規模　1,382,613千円

病院事業収益総額に822万円、病院事業費用総額に506万1千円をそれぞれ追加し、病院事業収益を総額13億3,993万9千円、病院事業費用を総額13億3,678万円とするものです。

補正の主な内容として、収益的収入については医業外収益で医療機器修理に対する保険収入を見込んでいます。また、収益的支出については、医業費用のうち人事異動に伴う給与費の減額と修繕費の増額を計上しています。

（単位：千円）

収益的収支					資本的収支				
事　項	補正前	補正額	合　計	構成比	事　項	補正前	補正額	合　計	構成比
◇病院事業収益	1,331,719	8,220	1,339,939	100.0	◇資本的収入	23,729	0	23,729	100.0
医業収益	1,205,074		1,205,074	89.9	負担金	11,568		11,568	48.8
医業外収益	126,645	8,220	134,865	10.1	補助金	1		1	0.0
					出資金	12,160		12,160	51.2
◇病院事業費用	1,331,719	5,061	1,336,780	100.0	◇資本的支出	42,674	0	42,674	100.0
医業費用	1,318,039	5,061	1,323,100	99.0	建設改良費	24,321		24,321	57.0
医業外費用	12,680		12,680	0.9	企業債償還金	17,353		17,353	40.7
特別損失	0		0	0.0	予備費	1,000		1,000	2.3
予備費	1,000		1,000	0.1					
差　引	0	3,159	3,159		差　引	△ 18,945	0	△ 18,945	

※　構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

☐ 新規事業　☑ 既存事業

予算事業名	林業施設災害復旧費	第二次総合計画体系	政策名	7	地域の資源を活かし企業も市民も元気なまち
担当部課	産業部　農林水産課		施策名	1	農林業の振興
予算科目	会計：一般　款：11　項：2　目：2　事業：236		基本事業名	3	森林環境の保全の推進
法令根拠	農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律				
事業期間	☐ 単年度のみ　☑ 単年度繰返 ↳（ 開始年度　平成17 年度 ～ ）　☐ 期間限定複数年度 ↳（　年度 ～　年度 ）				

事業の概要（目的、内容等）

【目的】
自然災害によって被災した林業施設を復旧することで、林業施設の維持を図り、林業経営の安定に寄与する。

【内容】
被災した林業施設を原形復旧する。

当初予算　500千円
予備費充用　3,915千円
※平成30年7月豪雨で被災し、林道上に蓄積した土砂等の撤去

【補正内容】
平成30年7月豪雨で被災した林業施設を原形復旧する。

・市単独小災害
林道天山線　法面、路肩補修及び土砂撤去　5箇所
林道寺浦線　路肩補修　1箇所

事業費の推移（単位：千円）		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（計画）	31年度（計画・目標）	32年度（計画・目標）	33年度（計画・目標）
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	3,743					
	地方債						
	その他						
	一般財源	11,673		8,794			
事業費		15,416	0	8,794	0	0	0

（期間限定事業）全体計画	総事業費（単位：千円）	
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	
	事業費計	0

平成30年度補正事業費の内訳（単位：千円）	工事請負費							合計
	4,379							4,379

平成30年度補正事業費の財源内訳（単位：千円）	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	合計
					4,379	4,379

☐ 新規事業　☑ 既存事業

予算事業名	農地及び農業用施設災害復旧費	第二次総合計画体系	政策名	7	地域の資源を活かし企業も市民も元気なまち
担当部課	産業部　農村整備課		施策名	1	農林業の振興
予算科目	会計：一般　款：11　項：2　目：1　事業：235		基本事業名	1	農業基盤整備の推進と経営の安定強化
法令根拠	農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律				
事業期間	☐ 単年度のみ　☑ 単年度繰返 ↳（開始年度　平成17 年度 ～ ）　☐ 期間限定複数年度 ↳（　年度 ～　年度 ）				

事業の概要（目的、内容等）

【目的】
自然災害によって被災した農地（田・畑）及び農業用施設（道路、水路等）を復旧することで、農地及び農業用施設の維持を図り、農業経営の安定に寄与する。

【内容】
被災した農地（田）及び農業用施設（道路、水路）を原形復旧する。

平成30年度
平成29年7月5日～6日梅雨前線豪雨及び平成29年8月14日～15日8月豪雨で被災した農地及び農業用施設を原形復旧する。

・補助対象災害　農地　8箇所　（田8箇所）
　　農業用施設　4箇所　（道路1箇所、水路3箇所）
・市単独小災害　農業用施設　17箇所　（道路3箇所、水路14箇所）

【補正内容】
平成30年7月豪雨で被災した農地及び農業用施設を原形復旧する。

・補助対象災害　農地　2箇所（田2箇所）
　　農業用施設　1箇所（水路1箇所）
・市単独小災害　農業用施設　5箇所（道路2箇所、水路3箇所）

【事業費の負担割合】
農地　県（国）50%　地元 50%
農業用施設　県（国）65%　市　35%

※補助金は国庫補助金を含むが県を経由し県補助金として支出されるため県支出金として計上

事業費の推移（単位：千円）		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（計画）	31年度（計画・目標）	32年度（計画・目標）	33年度（計画・目標）
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	458	19,058	17,878			
	地方債						
	その他	168	417	2,194			
	一般財源	8,519	19,632	12,905	1,417	1,417	1,417
事　業　費		9,145	39,107	32,977	1,417	1,417	1,417

（期間限定事業）全体計画	総事業費（単位：千円）	
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	
	事業費計	0

※平成30年度事業費は、平成29年度からの繰越額26,056千円を含む

平成30年度補正事業費の内訳（単位：千円）	旅費	工事請負費						合　計
	4	5,500						5,504

平成30年度補正事業費の財源内訳（単位：千円）	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	合　計
		2,122		1,160	2,222	5,504

☐ 新規事業　☑ 既存事業

予算事業名	道路橋りょう災害復旧事業					第二次総合計画体系	政策名	2 安全にみんなが行き交うまち
担当部課	建設部　建設課						施策名	1 道路の保全と交通網の充実
予算科目	会計	款	項	目	事業		基本事業名	1 幹線道路の適切な維持管理
	一般	11	3	1	418			
法令根拠	公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法・道路法・道路構令条例							
事業期間	☐ 単年度のみ　☑ 単年度繰返　↳（ 開始年度　平成17 年度 ～ ）　☐ 期間限定複数年度　↳（　年度 ～　年度 ）							

事業の概要（目的、内容等）

【目的】
自然災害によって被災した道路を復旧し、道路の安全性確保を図る。

【内容】
被災した道路を原形復旧する。

平成30年度
平成29年7月5日～10日梅雨前線豪雨で被災した道路を原形復旧する。
・江里山小林線　　路肩崩落　H=4.3m　L=10m
＜事業費の負担割合＞　県 66.7%　市 33.3%

当初予算　　500千円
予備費充用　998千円
※平成30年7月豪雨で被災した道路の測量設計
・大地町原田線　測量設計　一式
・川原桑鶴線　　測量設計　一式

【補正内容】
平成30年7月豪雨で被災した道路を原形復旧する。

・市単独事業による復旧工事　1箇所
　山崎西川線　道路路肩・側溝補修　L=85.0m

事業費の推移（単位：千円）		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（計画）	31年度（計画・目標）	32年度（計画・目標）	33年度（計画・目標）
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	15,755		2,413			
	地方債	7,800		1,200			
	その他						
	一般財源	5,082	3,382	6,085	500	500	500
事　業　費		28,637	3,382	9,698	500	500	500

※平成30年度事業費は、平成29年度からの繰越額5,400千円を含む

（期間限定事業）全体計画		総事業費（単位：千円）
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	
事業費計		0

平成30年度補正事業費の内訳（単位：千円）	工事請負費							合　計
	2,800							2,800

平成30年度補正事業費の財源内訳（単位：千円）	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	合　計
					2,800	2,800

☐ 新規事業　☑ 既存事業

予算事業名	三日月処理区事業					第二次総合計画体系	政策名	1	住みたい！と思う笑顔が集まるキレイなまち
担当部課	建設部　下水道課						施策名	4	下水処理の充実
予算科目	会計	款	項	目	事業		基本事業名	1	下水道環境の整備
	下水	1	2	2	276				
法令根拠	下水道法								
事業期間	☐ 単年度のみ　☐ 単年度繰返 ↳（ 開始年度　年度 ～ ）　☑ 期間限定複数年度 ↳（ 平成13 年度 ～ 平成42 年度 ）								

事業の概要（目的、内容等）

【目的】
家庭や事業所から排出される汚水を浄化することで公共水域の水質保全を図ると共に、水洗トイレの設置により衛生的で快適な生活環境を創出するため下水道を整備する。

【内容】
特定環境保全公共下水道事業により社会資本整備総合交付金の計画に基づき、211haを整備する。

平成30年度
・三日月浄化センター土木・建築工事（5池、6池）増設
・三日月浄化センター機械・電気設備工事（4池）増設
・下水道管整備（江利地区）L=40.0m
・舗装復旧工事
・三日月浄化センター施工監理業務（土木・建築、機械・電気）

【補正内容】
・三日月浄化センター土木・建築工事の減
・三日月浄化センター施工監理業務の減

【事業費の負担割合】
国 50%（処理施設等の一部55%）
市 50%（処理施設等の一部45%）

事業費の推移（単位：千円）		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（計画）	31年度（計画・目標）	32年度（計画・目標）	33年度（計画・目標）
財源内訳	国庫支出金	156,756	99,984	265,505	273,640	170,050	274,700
	県支出金						
	地方債	187,700	102,100	199,635	220,700	167,200	221,500
	その他	14,450	3,273	41,300	5,228	3,750	5,248
	一般財源	32,910	17,166	17,836	34,080	38,377	34,583
事　業　費		391,816	222,523	524,276	533,648	379,377	536,031

（期間限定事業）全体計画		総事業費（単位：千円）
財源内訳	国庫支出金	7,926,000
	県支出金	
	地方債	7,240,000
	その他	440,000
	一般財源	868,000
事業費計		16,474,000

平成30年度補正事業費の内訳（単位：千円）	委託料	工事請負費						合　計
	△ 2,400	△ 45,700						△ 48,100

平成30年度補正事業費の財源内訳（単位：千円）	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	合　計
	△ 25,400		△ 18,600	△ 2,000	△ 2,100	△ 48,100

☐ 新規事業　☑ 既存事業

予算事業名	小城処理区事業	第二次総合計画体系	政策名	1	住みたい！と思う笑顔が集まるキレイなまち
担当部課	建設部　下水道課		施策名	4	下水処理の充実
予算科目	会計：下水　款：1　項：2　目：2　事業：308		基本事業名	1	下水道環境の整備
法令根拠	下水道法				
事業期間	☐ 単年度のみ　☐ 単年度繰返 ↳（ 開始年度　年度 ～ ）　☑ 期間限定複数年度 ↳（ 平成24 年度 ～ 平成42 年度 ）				

事業の概要（目的、内容等）

【目的】
家庭や事業所から排出される汚水を浄化することで公共水域の水質保全を図ると共に、水洗トイレの設置により衛生的で快適な生活環境を創出するため下水道を整備する。

【内容】
公共下水道事業により社会資本整備総合交付金の計画に基づき、323haを整備する。
小城処理区の汚水は、仁俣中継ポンプ場を経て三日月浄化センター、牛津浄化センターへ送水する計画である。

平成30年度
・認可区域内の地質調査及び管渠詳細設計業務
・幹線管渠L=542m、下水道管整備（小城本町、甘木、久米、土生地内）L=1,553m、舗装復旧工事

【補正内容】
・小城本町地区の下水道管渠工事の増（幹線管渠L=355m→L=542m）
・土生地区の補償、補填及び賠償金の増

【事業費の負担割合】
国 50%
市 50%

事業費の推移（単位：千円）		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（計画）	31年度（計画・目標）	32年度（計画・目標）	33年度（計画・目標）
財源内訳	国庫支出金	266,482	328,447	198,595	115,000	185,500	95,000
	県支出金						
	地方債	274,700	325,200	253,058	120,900	195,100	99,900
	その他	6,805	5,063	100,692	2,668	4,304	2,204
	一般財源	52,852	48,293	21,702	28,232	45,516	23,296
事　業　費		600,839	707,003	574,047	266,800	430,420	220,400

※平成30年度事業費は、平成29年度からの繰越額126,100千円を含む

（期間限定事業）全体計画		総事業費（単位：千円）
財源内訳	国庫支出金	4,441,000
	県支出金	
	地方債	4,481,000
	その他	343,000
	一般財源	300,000
事業費計		9,565,000

平成30年度補正事業費の内訳（単位：千円）	工事請負費	補償、補填及び賠償金						合　計
	18,900	2,000						20,900

平成30年度補正事業費の財源内訳（単位：千円）	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	合　計
	10,400		9,900	△ 8,000	8,600	20,900

☐ 新規事業　☑ 既存事業

予算事業名	まちなか市民交流プラザ整備事業					第二次総合計画体系	政策名	1	住みたい！と思う笑顔が集まるキレイなまち
担当部課	建設部　都市計画課						施策名	1	計画的な土地利用の推進と効率的な都市づくり
予算科目	会計	款	項	目	事業		基本事業名	2	地域の特性を活かした拠点地区の形成と相互連携
	一般	8	5	1	1369				
法令根拠									
事業期間	☑ 単年度のみ　☐ 単年度繰返 ↳（ 開始年度　年度 ～ ）　☐ 期間限定複数年度 ↳（　年度 ～　年度 ）								

事業の概要（目的、内容等）

【目的】
小城中心市街地活性化の中核施設であるまちなか市民交流プラザの施設整備後の課題となっていた駐車場不足を解消し、今後の利用増進を図る。

【内容】
必要な用地を確保し、駐車場を拡張する。

・用地測量
・不動産鑑定
・用地買収
・駐車場拡張工事

【補正内容】
不動産鑑定額が、当初想定していた単価よりも高かったことによる土地購入費の増

事業費の推移（単位：千円）		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（計画）	31年度（計画・目標）	32年度（計画・目標）	33年度（計画・目標）
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債			58,600			
	その他						
	一般財源			3,180			
事　業　費		0	0	61,780	0	0	0

（期間限定事業）全体計画	総事業費（単位：千円）	
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	
	事業費計	0

平成30年度補正事業費の内訳（単位：千円）	公有財産購入費							合　計
	9,380							9,380

平成30年度補正事業費の財源内訳（単位：千円）	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	合　計
			8,900		480	9,380

☐ 新規事業　☑ 既存事業

予算事業名	小城明治維新150年記念事業	第二次総合計画体系	政策名	3	歴史、文化と歩んでいく自然豊かなまち
担当部課	教育委員会　文化課		施策名	2	歴史の継承、文化・芸術の振興
予算科目	会計：一般　款：10　項：5　目：4　事業：1355		基本事業名	1	歴史、文化・芸術に関する情報の提供と施設の活用
法令根拠	明治維新150年記念さが維新交付金交付要綱				
事業期間	☐ 単年度のみ　☐ 単年度繰返 ↳（ 開始年度　年度 ～ ）　☑ 期間限定複数年度 ↳（ 平成29 年度 ～ 平成30 年度 ）				

事業の概要（目的、内容等）

【目的】
明治維新150年を契機に、小城の偉業・偉人の顕彰を行い、先人たちの「志」を未来につなぎ、ふるさと小城への愛着や誇りの醸成を図る。

【内容】
幕末・維新期を中心とした小城の偉業・偉人を顕彰する展示会、講演会、案内表示板設置、資料集の刊行、映像資料の制作などを行う。県の「明治維新150年記念さが維新交付金」を活用する。

平成29年度
・小城鍋島400年シンポジウム
・歴史資料館、中林梧竹記念館にて展示会（「小城武道物語」「中林梧竹書」）
・志士「祇園太郎」関連資料の活字化原稿作成
・小城市内中学生出演の「小城維新探検隊」の映像制作

平成30年度
・歴史資料館、中林梧竹記念館にて展示会（「幕末維新期の小城」「中林梧竹書」）
・志士「祇園太郎」関連資料の編集、印刷
・小城市内中学生出演の「小城維新探検隊」の映像制作
・文化財案内表示板設置
・幕末・維新に関する講演会
・戊辰戦争戦没者慰霊祭参加
・中林梧竹顕彰事業（席書会）
・高田保馬顕彰事業（印刷物制作）
・さが維新博覧会を全県的に盛り上げるため、「市町の日」を設定
・「小城市の日」として「芸能発表」及び「書に親しむ日」を実施

【事業費の負担割合】
県 2/3　※上限10,000千円
市 1/3

【補正内容】
・戊辰戦争戦没者慰霊祭参加（補正前：2名→補正後：4名）

事業費の推移（単位：千円）		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（計画）	31年度（計画・目標）	32年度（計画・目標）	33年度（計画・目標）
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金		1,397	7,379			
	地方債						
	その他						
	一般財源		700	4,173			
事業費		0	2,097	11,552	0	0	0

（期間限定事業）全体計画		総事業費（単位：千円）
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	8,776
	地方債	
	その他	
	一般財源	4,873
事業費計		13,649

平成30年度補正事業費の内訳（単位：千円）	旅費							合計
	301							301

平成30年度補正事業費の財源内訳（単位：千円）	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	合計
					301	301